

2021年10月11日

大会関係者各位

関東医歯薬大学ラグビーフットボール連盟
会長 丸山 浩一
メディカルセブンズ 2021
大会実行委員長 益子 俊志

メディカルセブンズ 2021 開催延期について

初秋を迎え、皆様におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

2021年のメディカルセブンズ（以下、本大会）開催に関して、皆様にご連絡申し上げます。

本大会の開催に関しまして、過日の関東医歯薬大学ラグビーフットボール連盟（以下、連盟）第2回理事会において、開催予定とのご報告を申し上げます。しかしながら、昨今の新型コロナウイルス感染症拡大における、政府発出の緊急事態宣言の延長に伴い、連盟所属の多くの大学において、ラグビー部の練習再開が2021年9月現在、困難な状況が続いております。

ご存知の通り、公益財団法人日本ラグビーフットボール協会が提唱するラグビートレーニング再開のガイドラインでは、対人コンタクト練習が可能となる練習再開から試合の参加までに、8週間の期間が必要とされています。これは公式大会である本大会にとって、遵守すべき明確なルールであり、且つ、新型コロナウイルス感染症拡大防止、そして何より選手の安全確保の観点からも重要であります。

この情勢の中、安全な本大会開催に向け関係各所と調整を行ってまいりましたが、現在の状況に鑑み、連盟執行部、及び大会実行委員会は、2021年12月5日の開催は困難であるとの判断に至り、開催延期の判断をいたしました。

本大会は21年の歴史を持ち、単なる7人制ラグビーの大会ではなく、学生、OBが世代の垣根を越えて親交を深める大切な場であります。連盟としても大会実行委員としても、この火を絶やすことなく、来春の開催を検討して参ります。

関係各位におかれましては、上記、何卒ご理解を賜ります様、お願い申し上げます。

以上